



クルマ情報満載マガジン

vol.27

# IIC MAGAZINE

発行：株式会社カービューティー アイアイシー  
〒272-0014 千葉県市川市田尻1-3-9 ☎047-378-9019

## STAFF TALK

今年も新春イベントにご参加いただき、ありがとうございました！



今年も新春イベントにご参加いただき、誠にありがとうございました。おかげさまで、今年もたくさんのお客様と新年のスタートを楽しく迎えることができました。今年は「より多くの方に、より気軽に楽しんでいただきたい」という思いから、プレゼントの内容と数をこれまで以上に充実させました。



実用的なメンテナンスチケットや洗車グッズをはじめ、映画やスイーツのギフトカード、日常の

合間にほっと一息つけるリラックsgグッズなど、幅広いラインナップをご用意しました。会場では、射的・ポップコーン・綿あめ作りといったお楽しみ企画を今年も実施。お子さまが夢中になる姿はもちろん、「久しぶりにやると楽しいですね」と大人の方が笑顔で参加される場面も多く見られ、終始和やかな雰囲気に包まれていました。



今回は「写真はちょっと恥ずかしくて…」というお声も多く、イベントの様子をお伝えできる写真は少なめとなりましたが、その分、会場にはたくさんの笑顔と楽しい会話があふれていました。スタッフにとっても、いつもとは少し違う雰囲気の中で、普段とはまた違ったお話ができる楽しい時間となりました。今年もまた、日頃の感謝をお伝えできるような、そして皆さまに「来てよかった」と感じていただけるイベントを企画していきたいと思ひます。

## 春の洗車の注意点

### 春の洗車は「こまめ」が基本。でもやり方が大切

「春は汚れるから、こまめに洗車した方がいい」これは、確かに間違いではありません。ただ、春は洗車を頑張りすぎることによって、かえって車の状態を悪くしてしまうケースが増える季節でもあります。花粉・黄砂・雨・日差し。これらが重なる春は、見た目以上にデリケートな時期なのです。



### 花粉や黄砂は「長く付けない」ことが何より大切

春の汚れでまず意識したいのは、花粉や黄砂が付着した状態を長く続けないことです。花粉や黄砂は、晴れた日に付着し、雨や夜露で濡れて塗装面に広がり、その後の晴れた日に一気に乾くことで固着しやすくなります。この流れが短期間で繰り返されるのが、春の特徴です。そのため春は、汚れを溜めないために洗車やケアの回数が増えがちになります。これは、決して悪いことではありません。ただし注意したいのは、回数が増えることで、摩擦も増えやすくなるという点です。春の洗車は、「早く落とす」だけでなく、どう触るかまで含めて考える必要があります。

### 春の洗車で起こりやすい「やりがちな失敗」

春に多いのが、次のような行動です。

- 乾いた状態で花粉や黄砂を拭いてしまう
- 汚れが気になって、何度もゴシゴシ触る



どれも「きれいにしたい」という気持ちから起こりますが、実はこれが、小傷の原因になることがあります。

### 春は「水シミの予備軍」が増える季節

意外と知られていませんが、春は水シミがしやすい季節でもあります。気温が上がり、日差しも強くなるため、洗車中や洗車後の水分が短時間で乾きやすくなります。そこに花粉や黄砂が混ざると、成分が塗装表面に残り、シミとして定着しやすくなります。条件次第では、5～6月よりも、3～4月の方が水シミのリスクが高いこともあります。



### では、春はどう洗えばいいのか

春の洗車で大切なのは、「汚れを溜めないこと」と「塗装に負担をかけないこと」の両立です。ポイントは、触る前に汚れを減らすこと、触ったあとは残さないことです。

#### 花粉や黄砂がうっすら付いているとき



白っぽく粉が乗っている程度であれば、いきなり拭かずに、

- ブロアで花粉や黄砂を飛ばす
- または、水をかけて汚れを流す

といった方法で、まず触らずに汚れを減らします。水を使った場合は、流したあとは必ず拭き上げます。こすらず、クロスを当てて水分を吸い取るイメージが基本です。

#### 夜露や雨のあとで汚れが残っていそうなとき

夜露や雨で濡れた花粉や黄砂は、塗装面に広がりやすくなっています。

- できるだけ早めに水で流す
- 汚れ感が残る場合は、洗車シャンプーを使う

流したあとは、必ず水分を残さないように拭き上げます。濡れた状態での放置は、水シミや固着の原因になるため注意が必要です。

#### 洗車シャンプーを使った方がよいタイミング

春の洗車では、毎回シャンプーを使う必要があるわけではありません。ただし、次のような状態が見られるときは、水洗いだけで済ませず、洗車シャンプーを使った方がよいタイミングです。

- 花粉や黄砂が雨や夜露で濡れたあと
- 触ると少しベタつきを感じる
- 一度水で流しても、うっすら汚れ感が残る
- 洗ったはずなのに、もうくすんで見えると感じるとき

春の汚れは、見た目以上に油分を含みやすく、水だけでは落としきれないことがあります。その状態で無理に拭き上げたり、何度も触ったりすると、汚れを落とすつもりが、かえって塗装に負担をかけてしまうことがあります。だからこそ、こうした場合は、洗車シャンプーの洗浄力を使って、汚れを「こすらずに落とす」ことが大切です。シャンプーを使うことで、汚れを浮かせて落としやすくなり、結果として、触る回数や摩擦を減らすことにつながります。

### 春は回数とやさしさのバランス

春の洗車で大切なのは、花粉や黄砂を付けたままにしない



## 大阪・関西万博閉幕ーモビリティはいまどうなっている？

みなさん、大阪・関西万博は行かれましたか？以前IICマガジンでもお伝えしたとおり、大阪・関西万博では、さまざまな次世代モビリティが来場者の移動を支えていました。閉幕した今、それらのモビリティが現在どうなっているのか、気になっている方も多いのではないのでしょうか。今回は、万博で注目を集めたモビリティの「その後」について、現状を整理してお伝えします。

### 自動運転バスの現状

万博会場と周辺エリアを結んでいた自動運転バスは、当初、万博終了後も路線バスとしての運行や、各地での実証実験への活用が予定されていました。しかしその後、**車両の安全性に関する確認や対応が必要な状況**となり、現在は多くの車両が運行を見合わせています。事業者側からは、「万博のレガシーとして、安心して利用できる形で活用したい」という意向も示されていますが、今後は十分な安全確保を前提に進められていくことになりそうです。



「楽で助かった」「思った以上に使いやすい」「移動がとても快適だった」など、前向きな声が多く聞かれた点も印象的です。また、猛暑の中でも大きなトラブルなく運用が続けられたことから、実用面での信頼性が評価されたモビリティと言えるでしょう。なお、万博で使用されていた車両とまったく同一仕様ではありませんが、e-SNEAKERは現在、ダイハツから一般向けモデルとして販売されているとのこと。万博という特別な場で得られた評価が、**日常の移動に少しずつつながり始めている例**と言えるかもしれません。

### 万博後に見えてきた「現実」と「可能性」

万博で披露されたモビリティが、そのまますぐに社会実装されるわけではありません。特に、安全性が前提となる乗り物においては、**立ち止まって検証する時間**も欠かせません。一方で、実際に多くの人が使い、評価された体験は、確実に次の判断材料となっていきます。万博閉幕後のモビリティの動きからは、未来への期待と同時に、「**安全第一**」という現実的な視点の重要性も、あらためて感じさせられます。今後、それぞれのモビリティがどのような形で社会に根付いていくのか。

引き続き、その動向を注視していきたいところです。

### 会場で好評だった歩行領域モビリティ「e-SNEAKER」

一方で、万博会場内で多くの来場者に利用され、好評を得ていたのが、ダイハツの歩行領域モビリティ「**e-SNEAKER**」です。歩行者扱いで免許不要、操作もシンプルなこと、長時間の歩行が負担になりやすい高齢者だけでなく、幅広い年代に利用されました。



## IICからのお知らせ

### YouTuber「車の維持・節約ch」さんが再びIICへ

以前にも撮影にお越しいただいたYouTuberの「車の維持・節約ch」さんが、今回はご自身のYouTubeチャンネルにて、IICの施工現場の様子を紹介くださるとのことで、再び撮影にお越しくださいました。



## IIC INFORMATION

今回の撮影では、**コーティング施工**をはじめ、**コーティングメンテナンス**や**プロテクションフィルム**施工の現場に密着し、実際に作業を行っている施工スタッフへのインタビューも実施。動画内では、それぞれの施工工程ごとに、現場スタッフが自らの言葉で、仕上がりに対する考え方や、日々どのような点を意識して作業に向き合っているのかといった**想いやこだわり**を語りながら作業を進めていく様子が紹介されています。一つひとつの工程にどんな意味があるのか、どのような点に注意を払って作業しているのかなど、普段はなかなか知ることのできない**「プロの視点」**が丁寧に伝えられています。IICが大切にしている**施工への考え方**や、**現場スタッフ一人ひとりの想い**を、ぜひ動画でご覧ください。

**車の維持・節約ch**  
【元ディーラー営業マンが語る】





## IICからのお知らせ



## IIC INFORMATION

### インタビュー動画を公開しました！

前号でお知らせしました「Ferrari 12Cilindri」および「Mercedes-Benz E220d All-Terrain」オーナー様のインタビュー動画を公開いたしました。さらに今回は、先にご登場いただいたオーナー様のご紹介をきっかけに、ご家族でご利用いただいている「Porsche Macan」オーナー様にもインタビュー動画の撮影にご協力いただきました。撮影にご協力いただきましたオーナー様に、心より御礼申し上げます。今後も、実際にご利用いただいているお客様の声をお届けするため、インタビュー動画の撮影にご協力をお願いする予定です。その際は、どうぞよろしくお願いいたします。

インタビュー動画は  
右のQRコードから  
ご覧ください！



### 雑学動画も続々公開中です！

以前お知らせしました雑学動画シリーズも、定期的に公開しています。カーケアのプロが、カーコーティングの選び方や長持ちさせるためのポイントなど、日々のお手入れに役立つ情報を分かりやすくご紹介しています。今後もさまざまなテーマでお届けしていく予定ですので、気になる内容がありましたら、ぜひご覧ください。また、「こんなことが知りたい」といったご要望がありましたら、お気軽にスタッフまでお声がけください♪

高いのに満足できない？  
セラミックコーティングで起きがちな後悔の正体



### 新しく加わったスタッフをご紹介します♪

マーケティング部門でデザイン業務を担当しています。社内のデザイン制作に携わりながら、「お客様に喜ばれるデザインを手がけたい」という思いから入社しました。仕事では、お客様の立場に立った提案を大切にしています。まだ勉強中ではありますが、一つひとつの業務に丁寧に向き合い、少しでも良いものをお届けできるよう取り組んでいます。プライベートでは、車に関わる趣味として車中泊に挑戦してみたいと考えており、旅先での楽しみ方を模索中です。休日は、最近ハマっているアニメ「呪術廻戦」を家でゆっくり観て過ごしています。これからどうぞよろしくお願いいたします。

### NEW STAFF



小林 怜司 (こばやし れいじ)

### 編集後記

まだ寒さは残るものの、日差しや空気に少しずつ春を感じる季節となりました。季節の変わり目は、お車にとっても人にとってもコンディション管理が大切な時期です。本誌の内容が、皆さまのカーライフをより快適に、安心してお楽しみいただくためのヒントとなれば幸いです。次号もどうぞお楽しみに。(三宅佑典)

### EDITOR'S NOTE



### COMPANY DATA

敏びが、輝き続ける。



株式会社カービューティー アイアイシー

住所: 〒272-0014

千葉県市川市田尻1-3-9

受付時間: 木~火曜日 10:00~18:30

定休日: 第2火曜日・毎週水曜日・祝祭日

電話: 047-378-9019

<https://www.pro-iic.com>



ホームページ



YouTube



Line



通販ショップ



次号は2026年4月下旬に発行予定。お楽しみに♪